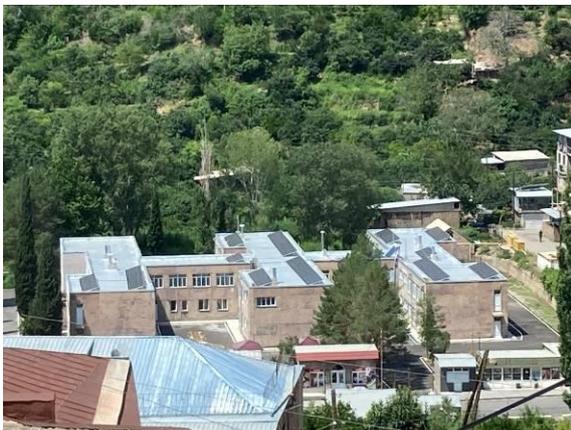


令和元年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「メグリ市幼稚園ソーラーエネルギーシステム設置計画」 供与式の実施

令和5年6月22日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「メグリ市幼稚園ソーラーエネルギーシステム設置計画」（贈与限度額：51,154米ドル(5,626,940円)）の供与式が、メグリ幼稚園において行われました。本式典には、福島正則駐アルメニア日本国大使、バグラト・ザカリヤン・メグリ市長、シュザン・サルグシャン・メグリ幼稚園園長等が出席し、その他園児や保護者、教職員を含む関係者約50名が参加しました。

本計画は、ソーラーエネルギーシステム及び温水機1台を導入することにより、園児の教育環境を改善し、同市における就業前教育の質の向上に寄与することを目的に実施されました。この結果、幼稚園関係者約350人が裨益しました。



園舎の屋根に設置された太陽光パネル



福島大使のスピーチ



園児による披露



ODA プレートの除幕